

令和7年度 体育 授業改善推進プラン

体力テスト 結果の分析（令和7年度のデータを参照）

1年生

○男子は「上体起こし」「立ち幅跳び」の学校平均が全国平均を上回る。

女子は総じて学校平均が全国平均を下回る。

2年生

○男子は「上体起こし」の学校平均が全国平均を上回る。

女子は総じて学校平均が全国平均を下回る。

3年生

○男子は「上体起こし」「20mシャトルラン」の学校平均が全国平均を上回る。

女子は「上体起こし」の学校平均が全国平均を上回る。

4年生

○男子は「上体起こし」「長座体前屈」の学校平均が全国平均を上回る。

女子は「上体起こし」「長座体前屈」「50m走」の学校平均が全国平均を上回る。

5年生

○男子は総じて学校平均が全国平均を下回る。

女子は、「上体起こし」の学校平均が全国平均を上回る。

6年生

○男子は「長座体前屈」の学校平均が全国平均を上回る。

女子は「上体起こし」「長座体前屈」の学校平均が全国平均を上回る。

課題<今回の調査結果から>

○課題

①反復横跳びは、全校で平均を超えている学年はないので敏捷性やリズムよく体を動かす力が最も低いと考えられる。

②ボール投げは、全校で平均を超えている学年はない。結果から、ボールを投げる経験が乏しいか、児童がボールの投げ方を理解していないと考えられる。

○改善策

①体力テストの結果を打ち込んだサイト「アルファ」を確認し、各担任が各学級の改善点を確認する。また、改善点を克服するための運動が同サイトに掲載されているので、各担任が実践できるものを選択し、1学級1実践として日々の授業の準備運動や補助運動として導入する。

②体力テストで行った種目のこつを、体育朝会で閲覧する時間と実践する時間を持ち、体力テストで行う種目の技能を向上させるとともに基礎体力の向上を目指す。